



地下鉄7号線



さいたま市地下鉄7号線
延伸認可申請事業化
実現期成会

2024.1 vol.22

延伸 ニュース

第22号



回
覧

地下鉄7号線中間駅周辺まちづくり事業の取組み状況

中間駅のまちづくり

地下鉄7号線の延伸と合わせ、一体的な整備を目指す中間駅周辺のまちづくりの検討も進んでいます。令和5年度は、「実現方策の検討」として、アンケート調査を実施する他、ワークショップを開催し、延伸エリアの地元の皆様のご意見を伺いながら「中間駅まちづくり実現化プラン(素案)」の作成に取り組んでいます。

中間駅周辺地域のまちづくりに関するアンケート

●調査方法

岩槻区柏崎地区及び和土地区の住民の方から1,000人を抽出しアンケートを行うことで、中間駅周辺地域にお住まいの方のまちづくりに関するニーズを把握する。

●実施時期

令和5年10月上旬発送、調査期間約1か月

●調査内容

- ・「地下鉄7号線中間駅まちづくり方針」内のテーマや施策イメージのうち、重要度が高いと思うもの
- ・施策や導入機能に対する具体的なイメージ
- ・今後のまちづくり活動などへの参画意向 など



『地下鉄7号線中間駅まちづくり方針 土地利用配置方針と基盤整備イメージより』

中間駅周辺まちづくりワークショップ

●開催概要

岩槻区柏崎地区及び和土地区に在住、在勤、在学の方から参加者を募集し、将来の中間駅周辺地域のまちの在り方について、昨年度の有識者会議の委員を交えながら、ワークショップにより意見交換を行う。

●開催スケジュール

第1回

令和5年11月8日(水) 岩槻南部公民館
『まちでの住まい&暮らしの場について意見交換』

第2回

令和5年11月25日(土) 岩槻南部公民館
『生活の基盤(住まい方、交通、緑)について意見交換』

第3回

令和5年12月13日(水) 岩槻南部公民館
『地区の産業や産学公民連携について意見交換』

第4回

令和6年1月19日(金) 岩槻駅東口コミュニティセンター
『ワークショップの取りまとめ、有識者基調講演』

地下鉄7号線中間駅まちづくり方針の実現に向けて反映

出典:2023年10月12日(木)開催 さいたま市議会地下鉄7号線延伸事業特別委員会資料



11/8(水)開催のワークショップの様子

さいたま市では、浦和美園駅から岩槻駅までの地下鉄7号線延伸に伴う中間駅周辺地区のまちづくりを進める際の社会情勢の変化を踏まえた「あらたなまちの在り方」を示す「地下鉄7号線中間駅まちづくり方針」を策定しました。

「地下鉄7号線中間駅まちづくり方針」は、下記の URL から閲覧・ダウンロードができます。
https://www.city.saitama.jp/001/010/018/008/001/p095550_d/fil/tyuukanekimatidukuri.pdf





詳細・お問合せは下記まで

期成会事務局

さいたま商工会議所 まちづくり支援課

〒330-9626
さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階
TEL:048-641-0084 FAX:048-643-2720

さいたま市地下鉄7号線 延伸認可申請事業化実現期成会

オールさいたま

— 期成会とは —

「地下鉄7号線の延伸」を「オールさいたま」で応援する組織です。

主に自治会、経済界、沿線大学、スポーツ界等の幅広いメンバーで構成されています。

— 期成会が行うこと —

1. 調査・検討事業を行ない、会事務局のさいたま商工会議所にご連絡ください。

2. 埼玉高速鉄道(SR)の利用促進に向けた事業を行います。

3. 講演会やイベントなどで、延伸実現に向けたPR活動を行います。

— 期成会に加入するには —

趣旨に賛同される方であれば個人・企業問わず、どなたでもご加入頂けます。会費は、個人の方は年千円から、企業の方は年一万円からとなります。また、ご加入をいただいた個人の方のご家族、企業等の従業者の方は、賛助会員としてご加入(会費無料)できます。詳細につきましては、期成会事務局のさいたま商工会議所にご連絡ください。

鉄道今昔物語 第20話

令和6年 正月

みなさま、あけましておめでとうございます。

早いもので、本稿の連載も今回で20回目。その間にも少しづつではありますが、埼玉高速鉄道線延伸の計画も、確実に進んでまいりました。折しも本年令和六年の干支は、甲辰(きのえたつ)。この組み合わせは、古くから「成功」という芽が成長していき、姿かたちを整えてゆく」とされているそうで、これを埼玉高速鉄道に当てはめると、まさに「岩槻延伸に向けて、飛躍の年になる」ということに他ならないと思っております。

今年もみなさまと一緒に、愚公移山の心構えで活動して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて先日、友人と横浜中華街で食事をして来ました。年の瀬の休日ということもあるのですが、例えは悪いですが、それはそれは、恐ろしい程の人出でした。何しろわずか 20m(私の長さの基準は鉄道車両の長さ)を歩くのに、1分近くかかるほどの人波で、中華食堂に入ったときは、クタクタでお腹ペコペコ。

ただ、そのおかげもあり大変美味しく中華料理をいただくことができました。またその前週には、江の島に行ったのですが、こども大勢の観光客が訪れており、あの狭い参道が人でいっぱいになり、20m進むのに、やはり1分近くかかりました。

ところで現在、京都など著名な観光地に多くの客が訪れ、住民や通勤通学者、環境などに大きな影響を及ぼしている、観光公害なる現象が問題となっています。確かに直接関係する人々には、大きな負担や迷惑等、深刻な事案も発生しています。

しかし、現在の日本の経済状況からすると、観光公害をただの悪と捉えるのは、いかがなものか?と思います。すでに成熟の時を超え、高度成長時代のような経済の発展も考えられない現在の日本からすれば、観光で得られる「お金・雇用・情報」は、大きな収益だと思われます。

鉄道当局は、コロナ禍に輸送人員の大きな落ち込みを体験し、現在でもコロナ禍前のレベルには戻っていませんし、恐らくは完全には戻りません。埼玉高速鉄道線も然りだと思えます。

そこで活かして頂きたいのが、観光資源だと思えます。埼玉高速鉄道線の沿線には、外国人好みの神社仏閣も数多くありますし、おいしいお店も点在しています。さらに岩槻まで延伸開業すれば、日本人形で、国内外の誘客も出来ます。掘り起こせば埼玉高速鉄道沿線には、まだまだ多くのコンテンツが存在していますので、是非とも国内外に対して、情報発信して頂きたいと思えます。それらが、オーバーツーリズムの分散にも役立つでしょうし、結果的に、埼玉高速鉄道沿線にも恩恵を授けてくれると思えます。

著者紹介

鉄道ジャーナリスト
ワタナベ シエ
渡部 史絵氏

2006年から活動。
月刊誌「鉄道ファン」や「東洋経済オンライン」の毎月連載をはじめ、書籍や新聞・テレビやラジオ等で鉄道の有用性や魅力を発信中。

著書は20作を数え、『地下鉄の魅力大研究』『鉄道なんでも日本初!』(天夢人)「鉄道写真ここで撮ってもいいですか!」(オーム社)『超! 探読読本 誰も書かなかった東武鉄道』(河出書房新社)『地下鉄の駅はものすごい』(平凡社)『電車の進歩細見』(交通新聞社)「譲渡された鉄道車両」(東京堂出版)ほか、多数。国土交通省・行政や大学、鉄道事業者にて講演活動等も多く行う。

●Yahoo! ニュース公式エキスパート
<https://news.yahoo.co.jp/profile/commentator/watana-beshie>

●公式ツイッター
<http://twitter.com/shierail>

●公式ブログ
<http://ameblo.jp/shie-rail/>

岩槻人形

地下鉄7号線 延伸地域 『散策マップ』

地下7期成会では、浦和美園駅～岩槻駅間の地下鉄7号線延伸実現に向けての啓発活動の一環として、延伸線地域の自然や歴史等の魅力、期成会オリジナル情報を掲載した散策マップを作成しています。

本オリジナルマップは、延伸地域の魅力PRや円滑なコミュニケーションを図ることを目的に、ピクトグラム(絵文字)入りで、日本語と英語を併記し、かつて浦和美園駅～岩槻駅地域を運行していた旧武州鉄道の痕跡を辿りながら、見沼んぼと元荒川の自然あふれる水辺と歴史を満喫頂けるコースをご紹介します。(ご希望の方は、期成会事務局にご連絡ください)

各イベントで延伸実現をPR

期成会では、地下鉄7号線延伸をPRするグッズ(PR動画のURL及び二次元コードを印字した除菌ウェットティッシュ)を作成し、岩槻区で開催された各イベントにて配布。イベントを盛り上げるとともに「地下鉄7号線延伸実現」に向けた機運の醸成に努めました。

2023年8月20日(日)

岩槻まつりが岩槻駅周辺(メイン広場は岩槻人形博物館)にて、開催されました。

本年は、コロナ禍前の開催内容に戻り、昭和57年から続くいわつき夏の風物詩が盛大に開催されました。

期成会では、メイン広場にブースを設置し、酷暑の中、市内外からお越しの皆様にご覧いただき、地下鉄7号線延伸をPRすることができました。

2023年10月22日(日)

岩槻やまびきまつりが岩槻文化公園にて開催されました。

当日は、5年ぶりに会場内での飲食が解禁され、露天に行列ができ、行楽の秋の賑わいを感じることができました。

期成会では、メインアリーナにブースを設置してグッズを配布。地下鉄7号線延伸実現に向けたPRをおこないました。

2023年11月3日(金)

岩槻小学校にて「第12回ふれあいフェスタ」・「いわつきひなマルシェ」、岩槻駅東口周辺にて「第11回城下町岩鷹狩り行列」、岩槻城址公園にて「人形供養祭」が開催されました。

「いわつきひなマルシェ」では、本年より飲食店出店ブースが拡大し、更なる賑わいを創出すると共に、電子スタンプラリーも実施し、区内名所に顔出しパネルとスタンプ用の二次元コードを設置することにより、区内を周遊し、岩槻の歴史に触れ、文化も体感することができました。同会場にて、お越しの皆様へ延伸PRグッズを配布し、イベントと共に延伸実現への機運を盛り上げました。

地下鉄7号線延伸事業PR動画 「未来へつなごうわたしたちのまち」を公開中

地下鉄7号線延伸事業を広くさいたま市民にPRし、延伸実現に向け「オールさいたま」での更なる気運醸成を目的に作成しました。本動画の撮影にはドローンを使用し、日常とは違う角度から、延伸予定地域を見ることが出来ます。

動画公開情報

本動画のロングバージョン(約7分)をYouTube(さいたま商工会議所チャンネル)にてご覧いただけます。

動画 URL はこちら
(外部サイト YouTube にリンクします)
<https://youtu.be/lue-lbbCJJl>

その他、さいたま市の各区役所で30秒版の動画を公開しております。

埼玉高速鉄道 開通

赤羽岩淵～浦和美園まで

2001年